出来ました。感謝です。思えば入学60周年でした。

会場で創立100周年を記念して募金をお願いしたところ¥27670が寄せられました。母校100周年協議会宛てに送金寄付いたしました。

しかし……それから随分と日にちが経ってしまったような気がします。言わずもがな、COVID-19。パンデミックが宣言されて世界中がてんやわんや、社会全体の形相がすっかり変わってきてしまいました。緊急事態宣言こそ解除の方向にありますが、11月の創立100周年祝賀行事が無事挙行できるのかも気懸りです。

同期生はじめ皆さんのご自愛のほど心より祈っております。

（桑村　和夫）

長田高校に記念会館を！

☆高15回生　長田高校が今年創立100周年を迎えるにあたり、私は募金委員会のお手伝いをさせて頂いております。記念事業の一つとして100周年記念会館の建設を目指しています。この建物は在校生の授業や部活動、ＰＴＡ活動はもとより、在校生・卒業生相互の横のつながりや、年代の違いを超えた縦のつながりを創る場として使って頂く予定です。

この記念事業には1億8千万円が必要です。しかしまだ募金額は9千万円という目標の半分程度しか集まっていない現状です。（2020年3月30日現在）

神戸高校、兵庫高校、星陵高校には同窓会の寄附による会館がありますが、本校には残念ながらありません。

そこで皆様へのお願いです。新型コロナウイルスに見舞われ大変な現在ですが、未来を切り開いていく在校生が豊かな環境で勉強に励めるよう、先輩としてできる限りの応援をしようではありませんか。

125年前に大規模検疫を行って水際でコレラの拡大阻止をした後藤新平の名言に、「金を残して死ぬのは下、事業を残して死ぬのは中、人を残して死ぬのが上」という言葉があります。今一度、卒業生・関係者の皆様には募金へのご協力をお願い申し上げます。

（加古　公一）

「月例十六夜会（同期会）」に参加を！

☆高16回生　この「回生だより」は5月に寄稿しました。皆さんが読まれる頃にはコロナの第一次波の感染が収束していることを願っています。とにかく今はコロナが怖い、7月に一周忌となる奥田輝樹君が天国から「コロナに負けるな！」と大声で叫んでいるかも知れません。このコロナの影響で、30数年続いている神戸と東京での月例十六夜会（同期会）が、この5月で3ヶ月連続の中止となったこと、9月予定の古閑友士君の「アメリカンフォークソング」ライブが、来年に延期となったことは残念です。

今年は同期の大半が後期高齢者の仲間入りとなり、さらに喜寿、卒業60周年、傘寿と節目の年を迎えることになります。節目での同期会総会は？との声も聞こえてきますが、残念ながら今のところ計画はありません。唯一、「月例十六夜会」が同期と会える場となっているので、何とかこの輸を広げたいと思っています。参考までに、昨年1年間の神戸での集まりは、参加41名、延べ132名（11回開催）となっています。毎月の開催は神戸、東京ともメールで案内しているので、案内希望の方は下記の世話役にご連絡をお願い致します。

尚、文末になりましたが、「母校100周年記念事業募金」へのご協力をよろしくお願い致します。母校のさらなる発展と研修、部活動等の教育環境充実を応援致しましょう！

【東京】久保　正之
090－4812－6179
(M) kubo@mqb.biglobe.ne.jp
【神戸】萩原　康
090－6913－2425
(M) hagi-suzu@clock.ocn.ne.jp

（萩原　廣）

憲法記念日もう一つの思い出

☆通16回生・通信　33年前の5月3日、この日の夕暮れに私にとって忘れられない出来事が起こった。阪神・西宮駅近くの朝日新聞社阪神支局に、目出し帽で顔を覆った男が乱入し発砲した。休日勤務の2人の記者、1人が死亡、1人が重傷を負った。犠牲になった小尻知博記者の、遺稿となった原稿がテーブル上に残された。たった14行の短い原稿は、私の電話の内容だった。

当日、朝日新聞社後援で開催された、兵庫県家庭婦人ソフトボール大会初日の結果を伝える見出しと記事であった。優勝チームが兵庫県代表として東京・後楽園球場で行われる全国大会への出場権を競う大会であった。

「四強決まる。県家庭婦人ソフト」

この記事を鉛筆で書かれた直後の襲撃だった。事件後に、朝日新聞から最後の様子を聞きたいと電話で取材を受けた私は、会話の途中から泣き出しそうだったこと覚えている。「明るくテキパキと受けてくれた応対が印象的だった。」と私が話したとある。

命日には慰霊祭にお参りしたいと思うが、毎年この時期にこの大会を開催していたこともあって、機会を逸していたが、後年、機会が出来て5月3日の命日に阪神支局を訪れ、祭壇に手を合わせた。

33年が経った今も、この紙面の切り抜きを保存してある。

（増永　金藏）

今年の晩秋に同期会

☆高17回生　高17回生の皆様、こんにちは。「いかがお過ごしでしょうか」とご挨拶するのも気が引けてしまいます。

新型コロナ特措法に基く緊急事態宣言の延長で、5月末まで外出自粛や休業要請が続くことになってしまいました。

さて表題の同期会に関して、今年2月下旬に1回目の開催案内状を300名の方に出させて頂き、約90名の方に出席の回答を頂きました。2月下旬の返信者には殆どなかった新型コロナのコメントが、3月上旬の返信者では危惧するコメントが散見されました。

・コロナで小学1年と3年の孫を1週間預り、疲れて寝込みました。

・コロナの恐怖で、閉じ籠りの毎日です。等々。

本年の同期会につきましては、ご案内の通り、11月26日にホテルクラウンパレスでの開催を予定しております。

【追記】

同期会の準備打合せ会も回を重ね、今年の3月には5回目を終え、同期会当日の配布用プログラムも出来上がりました。次回8月1日の打合せ会では、未決事項の確認や最終案内状についての打合せを行う予定ですが、新型コロナの状況によっては、同期会の延期又は中止の検討をせざるを得ないものと思っております。お含みの程、よろしくお願いします。

令和2年5月5日

（高嶋　義弘）

残念！同期会一年延期

☆高18回生　高18回生同期会は、5月末開催予定で準備を進めてきましたが、新型コロナ禍が予想されるため、去る3月末、急遽世話人会が持たれ、全会一致で来年5月29日（土）に延期することで合意されました。詳細は改めて個別に案内状を送付します。又、個人・グループで当日の出席者に展示・披露していただける「技」をお持ちの方の連絡をお待ちしています。

☆　　☆　　☆

〈公式ホームページ完成〉　18回生の情報交換の場として、中安元博君の尽力でＨＰが立ち上がりました。ＰＣ、スマホからアクセスできます。

・ＵＲＬは　https://nagata18.ever.jp

・ＩＤは　nagata18

・パスワードは　iinakama

〈叙勲〉　昨秋の叙勲で、表具喜治君（卒業時2組、県産業労働部長など歴任）、石原憲一郎君（9組、県立淡路景観園芸学校長など歴任）両君が「瑞宝小綬章」を受章。益々のご活躍をお祈りいたします。

（金井　郁夫）

2019年度　19回レポート

☆高19回生

■一九会コンペ

①7・19　参加20名。三木よかわCC

予報はずれ天候に恵まれ、家族・友人含めプレーを楽しむ。優勝は松井君、準優勝は信川君、3位は北川君。懇親会は六甲道「ボッカ」にて。

②12・6　参加17名。三木よかわCC

冬一番の冷え込みの中、手ごわいコースでした。優勝は川垣君、準優勝は岡崎君。2次会は新長田「よじま」で。

③20・3・27　参加19名。西宮高原GC

天候不良。ダブルペリアハンデ戦の結果、優勝は信川君、準優勝は松井君、3位は北岡君。

ゴルフの厳しさを味わいながらも愉快なコンペでした。夜の会合は新型コロナ対策で中止。

（以上：北岡記）

■10・22東博美術巡り

本館・東洋館の国宝を探訪。参加7名。仏像等勉強してきました。

■11・10　賢くなる同期会（第8回）

参加9名。

礼祭のパレードの日、日比谷の六甲クラブにて。

プレゼン2名。①初谷氏「最近の災害対応から考える」皆に関わること故　質問多数。

②喜好氏「日本の国宝を楽しむ」伝道師から蘊蓄が多々。

（以上　新山記）

■11・17　忘年会とプチ・コンサート

40名弱参加。

神戸レガッタクラブにて、ピアノ・吹奏楽器など奏者5名、演目は10曲以上。最後はみんなで合唱。その後で懇親会。

（以上：岡本記）